

平成 25 年度事業計画

はじめに

日本経済は、不安要素を抱えながらも緩やかな回復の兆しが見られるなか、尼崎市はまだなお財政的には厳しい状態が続くものと思われま

こうした中、昨年度公益法人として新たなスタートを切った当財団は、尼崎市からの補助金に依存するのではなく、命名権による固定収入や賛助会員の新規開拓による増収など本年も引き続き財政基盤の構築に向けて努力して参ります。

平成 25 年度は、新企画として「次世代へつなぐ豊かな心を、尼崎から」をテーマに、子どもたちに勇気と夢を伝えるような音楽劇のプロデュース公演を実施いたします。災害や争い、貧困や病いという困難にあっても、たくましくそして優しく生きる人間の姿を通して、次世代を担う子どもたちに、いのちのメッセージを尼崎から発信してまいります。この公演には、尼崎市出身の元タカラジェンヌの出演を予定しています。そして、郷土作家である白髪一雄氏の作品整備と画業を広く展覧するため、11月に記念室の開設を行います。本市防災放送の要である放送事業部門では、市民への更なる周知と聴取者の拡大を目的に団塊世代向けの新FM番組「昭和通二丁目ラジオ」を4月から開始いたします。

また、芸術を通じて若い世代を育み育てる場を提供する事業として昨年来実施の小学校へのアウトリーチ（出前）事業も更に拡充して参ります。

10月からは従来の火曜日休館を廃止、年末年始を除く無休営業を実施して、市民がこれまで以上に幅広く、施設を利用いただける様に努めて参ります。また、防災・空調等施設制御の主要設備である中央監視盤の入替えなど安心・安全で快適にご利用いただける施設として、今後も経費節減と事務事業の効率化に努めながらハード、ソフト両面の一層の充実を図って参ります。

本年度は、市民の文化を育み、次の世代に繋げていくこのような事業を通じて市民が自ら参加し、自己のあり方や可能性に気づき、豊かな生きがいのある生活の一助となるよう、更なる創意工夫を行いながら尼崎市の文化振興、発展に寄与するように努めて参ります。

公益財団法人 尼崎市総合文化センター

1 文化事業

(1) 美術展事業

我が国の写真の祖とも称される上野彦馬に因み、若手の写真家を育成する目的として開催されている「第13回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト」受賞作品展、同展の特別企画展として初期の写真撮影技法を用い東北を始め国内各地の風景を撮影した「新井卓銀板写真展」、尼崎在住の漫画家尼子騒兵衛の人気キャラクターの原画と尼崎城の関係資料を同時に公開する「忍たま乱太郎と尼崎展（仮称）」、関西を中心に活躍している作家たちにスポットを当て、現代の美術表現を紹介する「尼崎アートフェスティバル2013」と同展の特別企画展として白髪一雄の収蔵作品を展観する「白髪一雄作品展（仮称）」の主催事業3事業と友好都市提携30周年を記念し小学生の書画を公開する「尼崎市・鞍山市小学生書画交流展（仮称）」の共催事業1事業を開催します。また、郷土作家白髪一雄の画業を市内外に広く周知することを目的として「白髪一雄記念室」の開設と市内の小学校を中心に「白髪一雄アウトリーチ事業」（出前事業）を開催します。

事業名	とき
「第13回上野彦馬賞九州産業大学フォトコンテスト」 受賞作品展 特別企画展「新井卓 銀板写真展」	5月11日(土) ～ 6月2日(日)
「忍たま乱太郎と尼崎展(仮称)」	7月20日(土) ～ 8月25日(日)
「尼崎アートフェスティバル 2013」 特別企画展「白髪一雄作品展(仮称)」	11月2日(土) ～ 12月1日(日)
友好都市提携30周年記念 「尼崎市・鞍山市小学生書画交流展(仮称)」	1月8日(水) ～ 1月19日(日)
白髪一雄アウトリーチ事業	未定

(2) 文化教室事業

常設講座、定期講座などを通じて、幼児から高齢者まで幅広い人々の芸術文化活動の学習、創作、実践の場や趣味を同じくする方々の交流の場を提供するとともに、受講生による作品展や桂米朝一門による尼崎落語勉強会など多種多様な企画事業を実施いたします。

また、平成 25 年 10 月から開館する火曜日の講座を含めて文化教室事業のより効果的な P R 活動を実施するとともに、見学・体験講座等を行い受講生の更なる拡大と定着化を図ってまいります。

(3) ホール事業

【大ホール】(あましんアルカイックホール)

ウィーン・フォルクスオーパーのメンバーにより設立されたウィーン・サロン・オーケストラによる『ニューイヤーコンサート 2014』、幼児とその保護者から絶大な人気のあるキャラクターがその仲間たちと繰り広げる親子参加型ミュージカル『子供向けミュージカル』を実施いたします。

幅広い年齢層が参加でき、普段入ることが出来ないホール内の場所を舞台に、アルカイックホール独自のストーリーと問題で進行する『宝探しゲーム』、恒例の歌謡ショー『新春ビッグステージ 2014』を実施いたします。

また、関西二期会のオペラ公演と市立高校生を無料招待する新国立劇場から地方への発信事業として『新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室・関西公演 夕鶴』を実施いたします。

その他、呉信一率いる関西ブラス界のトップメンバーが結集したジャパン・ブラス・コレクションのコンサートや日本を代表する法村友井バレエ団、貞松・浜田バレエ団公演、夏休みの時期に小学生を対象とした『舞台裏探検ツアー』、市内の小学 6 年生を無料招待して実施する『劇団四季こころの劇場』など多彩なジャンルで各年齢層に応じた事業を実施いたします。

事業名	とき
法村友井バレエ団第12回アルカニック定期公演「海賊」全幕	6月8日(土)
舞台裏探検ツアー	8月予定
貞松・浜田バレエ団第9回アルカニック定期公演「ドン・キホーテ」全幕	10月13日(日)
新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室関西公演「夕鶴」	10月30日(水) 10月31日(木)
関西二期会第79回オペラ公演「魔笛」	11月9日(土) 11月10日(日)
ウィーン・サロン・オーケストラ「ニューイヤーコンサート2014」	1月10日(金)
劇団四季こころの劇場「桃次郎の冒険」	1月20日(月) 1月21日(火)
民音共催事業「新春ビッグステージ2014」	1月22日(水)
子ども向けミュージカル	3月23日(日)
ジャパン・ブラス・コレクション Vol. 16	未定
(びあ共同企画事業)	未定
宝探しゲーム	未定

【中ホール】（あましんアルカイックホール・オクト）

あましんアルカイックホール・オクト開館 20 周年を記念して、スイングジャーナル誌の人気投票で 8 年間女性ヴォーカリスト部門第 1 位を獲得した伊藤君子によるジャズコンサートを実施します。この公演には双星高校吹奏楽部とのジョイント演奏も行います。そして、「次世代へつなぐ豊かな心を、尼崎から」をテーマに、子どもたちに勇気と夢を伝えるような当センターオリジナルの音楽劇『Walk on to Heart（仮称）』を実施いたします。

また、日生オペラ教室シリーズで「夕鶴」つう役を團伊玖磨指揮で演じた吉田早夜華のオペラ『夕鶴』、今回で 6 回目となる「市民参加事業“市民が親しみやすく、参加しやすい事業”」として、毎年見応えのあるダンスで、市民より好評を得ている『オクトダンスフェスティバル ダンスグランプリ in OCT』を実施いたします。関西歌劇団のコンチェルトペラ『椿姫』、年末の恒例事業のビッグバンド・ジャズの『古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタル』を実施いたします。

さらに、ファン待望の『バレンタインスペシャル古澤巖ヴァイオリンコンサート』と昨年に引き続き市内の小学生を無料招待する『古澤巖スクールコンサート』を実施いたします。

事業名	とき
吉田早夜華オペラ「夕鶴」	9月8日(日)
伊藤君子ジャズコンサート(仮称)	9月20日(金)
オクトダンスフェスティバル ダンスグランプリ in OCT	11月10日(日)
関西歌劇団 コンチェルトペラ「椿姫」	11月30日(土)
古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタルvol.17	12月7日(土)
Walk on to Heart(仮称)	12月13日(金)
	12月14日(土)
	12月15日(日)
バレンタインスペシャル 古澤巖ヴァイオリンコンサート	2月14日(金)
古澤巖スクールコンサート	未定

【ミニホール】（アルカイクホール・ミニ）

“くつろぎ”をテーマに『アルカイク・ウィンズアンサンブル』、『小澤佳子パーカッションリサイタル』、『Quatuor B サクソフォン四重奏リサイタル』、『瀧村依里ヴァイオリンリサイタル』の4公演をシリーズとして実施いたします。

0歳からのクラシックとして『親子コンサート』の他、『田村かよ子ソプラノリサイタル』、『民族楽器コンサート』、もっと気楽にクラシックを楽しんでいただく企画として、大阪音楽大学卒業生による『楽器の家族たち』、関西歌劇団の新鋭若手団員による『関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト』、サロンコンサート300回記念として『カクテルコンサート』を実施いたします。

また、ネーミングライツスポンサー・当センター賛助会員・音楽家の協力を得て、市内小学校での無料のアウトリーチコンサート（出前事業）をさらに内容・公演数を充実して実施いたします。

事業名	とき
くつろぎコンサート(アルカイク・ウィンズアンサンブル)	7月14日(日)
第298回サロンコンサート 田村かよ子ソプラノリサイタル～響け、哀愁の歌声～	7月27日(土)
親子コンサート	8月17日(土)
第299回サロンコンサート 民族楽器コンサート～マイケル・チンと仲間たち～	8月23日(金)
くつろぎコンサート(小澤佳子パーカッションリサイタル)	9月7日(土)
楽器の家族たち(弦楽編)	9月14日(土)
くつろぎコンサート(Quatuor Bサクソフォン四重奏) 音活支援登録アーティスト	10月19日(土)
楽器の家族たち(金管楽器編)	11月16日(土)
くつろぎコンサート(瀧村依里ヴァイオリンリサイタル)	11月23日(土)
関西歌劇団新進歌手による名作オペラハイライト	3月15日(土)
サロンコンサート300回記念 カクテルコンサート	未定
アウトリーチ事業	未定

2 貸館事業

貸館事業は、平成 24 年度より宴会事業を当センターの事業から切り離し、宴会業者が運営してまいりましたが、平成 25 年度からは料理の提供方法を見直し、ケータリングによる飲食の提供を行います。

大ホールにつきましては、近隣施設の新規オープンなどの影響もあり、昨年度の同時期と比較して予約件数の減少が見受けられますが、中ホールでは新規利用者の増加により、若干利用率の増加を見込んでおります。

平成 25 年 10 月からの火曜日開館に伴い空き室の貸出し方法など、利用者のニーズに合わせて対応できるよう、創意工夫により新規利用者の獲得とリピーターの確保に努めてまいります。

3 団体育成事業

(1) 音楽団体

尼崎市吹奏楽団、市合唱団、市吹奏楽連盟並びに市合唱連盟、市合奏連盟の育成にあたっては、それぞれの団、連盟の独自性を尊重しながら活発な活動が行われ、音楽文化の向上に寄与できるよう支援に努めてまいります。

(2) 尼崎芸術文化協会

地域芸術文化の振興に寄与するために、尼崎芸術文化協会が実施する美術展、舞台公演、文芸誌等の芸術文化活動に対しての助成を通じ、内容の充実・活性化に向けて支援を行います。

4 文化振興事業

市民文化の向上や振興に寄与するため、美術・文学・音楽・芸能など幅広い分野にわたる文化事業を開催し、市民の創作活動への顕彰や文化活動の場を広め、芸術文化に対する理解や意識の高揚を図ります。

事業名	とき
第6回近松賞募集・選考	4月～
近松ナウ	4月～3月
尼崎市民ふれあいギャラリー	7月10日(水)～9月16日(月) 1月8日(水)～3月17日(月)
第34回富松薪能	7月26日(金)
第34回尼崎薪能	8月8日(木)
第68回尼崎市文芸祭	9月中旬
第66回尼崎市展	10月12日(土)～10月20日(日)
大近松290年祭	10月27日(日)
第50回尼崎市民芸術賞表彰	10月下旬～11月初旬
第43回尼崎市文化功労賞表彰	10月下旬～11月初旬
第62回尼崎市演劇祭	1月25日(土) 1月26日(日)
尼崎文楽公演	3月10日(月)

5 放送事業

当財団が放送事業を譲り受け4年を経過し、文化事業と放送事業の連携を図ることで相乗効果が現れるような事業展開などを推進するとともに、収入の確保と事務の効率化による経費節減を図ってまいります。

4月1日から新番組として団塊世代向けの音楽情報番組「昭和通二丁目ラジオ」をスタートし、新たなファン層の拡大を目論み、更には、インターネットなどから聴取できる「サイマルラジオ」の導入により、長年懸案であった難聴地域解消対策の一環として取り組みます。

自主事業は、ギャラリーアルカイクにおいて「第9回瓶太・奈緒子のおしゃべりワールドスペシャル」公開生放送と写真展、ミニホールにおいて、昨年「落語の部」を創設し、好評を博した「第14回新人お笑い尼崎大賞本選会」を継続開催いたします。

本年度で4回目を迎える「DJ養成&スキルアップトーク講座」は、これまで市内外から広く受講されており、FMあまがさきのDJとして、また、ボランティアスタッフとしての活用に取り組んでまいります。

放送においては、財団の自主公演のPRを目的とした毎日の帯番組「アルカイクインフォメーション」、賛助会員制度「アルカイク・スマイル倶楽部」の募集や広報など、より厚みのあるPRを行ってまいります。

また、コミュニティ放送の存続意義である「地域密着」「防災・災害情報」「市民参加」の推進に寄与すると共に、新たな事業展開を図っていきたくと考えております。

事業名	とき
第9回瓶太・奈緒子のおしゃべりワールドスペシャル ～ありがとう！そしてよろしく～ 写真展&公開生放送	8月21日(水) ～ 8月26日(月)
第14回「新人お笑い尼崎大賞 本選会」	9月29日(日)
第3期DJ養成&スキルアップ講座応用編	4月～9月
第4期DJ養成&スキルアップ講座入門編	10月～3月

平成25年度 公益財団法人尼崎市総合文化センター収支予算書(正味財産増減予算書)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[1,195]	[0]	[0]	[1,195]
基本財産受取利息	1,195	—	—	1,195
特定資産運用益	[2,917]	[0]	[0]	[2,917]
特定資産受取利息	2,917	—	—	2,917
受取会費	[0]	[1,140]	[0]	[1,140]
受取メイト会費	—	1,140	—	1,140
事業収益	[331,090]	[174,235]	[9,702]	[515,027]
美術展事業収益	1,755	—	—	1,755
文化教室事業収益	60,963	—	—	60,963
ホール事業収益	119,365	—	—	119,365
文化振興事業収益	2,825	—	—	2,825
施設収益	146,182	99,242	9,702	255,126
附帯事業収益	—	11,895	—	11,895
放送事業収益	—	63,098	—	63,098
受取補助金等	[998,682]	[231,001]	[16,495]	[1,246,178]
受取市補助金	998,682	231,001	16,495	1,246,178
雑収益	[19,963]	[0]	[0]	[19,963]
受取利息	49	—	—	49
雑収益	19,914	—	—	19,914
経常収益計	1,353,847	406,376	26,197	1,786,420
(2) 経常費用				
事業費	[954,654]	[228,645]	[0]	[1,183,299]
団体育成事業費	17,782	—	—	17,782
美術展事業費	43,711	—	—	43,711
文化教室事業費	83,706	—	—	83,706
ホール事業費	181,201	—	—	181,201
文化振興事業費	52,854	—	—	52,854
施設管理事業費	575,400	164,740	—	740,140
附帯事業費	—	4,475	—	4,475
放送事業費	—	59,430	—	59,430
管理費	[0]	[0]	[28,882]	[28,882]
人件費	—	—	23,805	23,805
物件費	—	—	5,077	5,077
経常費用計	954,654	228,645	28,882	1,212,181
当期経常増減額	399,193	177,731	△ 2,685	574,239
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	86,440	△ 86,440	—	0
当期一般正味財産増減額	485,633	91,291	△ 2,685	574,239
一般正味財産期首残高	2,800,147	857,127	24,444	3,681,718
一般正味財産期末残高	3,285,780	948,418	21,759	4,255,957
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712	0	0	204,712
指定正味財産期末残高	204,712	0	0	204,712
III 正味財産期末残高	3,490,492	948,418	21,759	4,460,669

※ 前期繰越収支差額53,303千円の内予備費支出30,000千円を充当する。

平成25年度 公益財団法人尼崎市総合文化センター収支予算書内訳表(正味財産増減予算書)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	公2	共 通	小 計	収1	収2	他1	小 計			
	芸術・文化鑑賞事業等	施設の管理運営事業			施設の管理運営事業等	放送事業	ホール友の会事業				
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	[0]	[0]	[1,195]	[1,195]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,195]
基本財産受取利息	—	—	1,195	1,195	—	—	—	0	—	—	1,195
特定資産運用益	[0]	[0]	[2,917]	[2,917]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[2,917]
特定資産受取利息	—	—	2,917	2,917	—	—	—	0	—	—	2,917
受取会費	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,140]	[1,140]	[0]	[0]	[1,140]
受取メイト会費	—	—	—	0	—	—	1,140	1,140	—	—	1,140
事業収益	[184,908]	[146,182]	[0]	[331,090]	[111,137]	[63,098]	[0]	[174,235]	[9,702]	[0]	[515,027]
美術展事業収益	1,755	—	—	1,755	—	—	—	0	—	—	1,755
文化教室事業収益	60,963	—	—	60,963	—	—	—	0	—	—	60,963
ホール事業収益	119,365	—	—	119,365	—	—	—	0	—	—	119,365
文化振興事業収益	2,825	—	—	2,825	—	—	—	0	—	—	2,825
施設収益	—	146,182	—	146,182	99,242	—	—	99,242	9,702	—	255,126
附帯事業収益	—	—	—	0	11,895	—	—	11,895	—	—	11,895
放送事業収益	—	—	—	0	—	63,098	—	63,098	—	—	63,098
受取補助金等	[177,190]	[134,826]	[686,666]	[998,682]	[231,001]	[0]	[0]	[231,001]	[16,495]	[0]	[1,246,178]
受取市補助金	177,190	134,826	686,666	998,682	231,001	—	—	231,001	16,495	—	1,246,178
雑収益	[0]	[0]	[19,963]	[19,963]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[19,963]
受取利息	—	—	49	49	—	—	—	0	—	—	49
雑収益	—	—	19,914	19,914	—	—	—	0	—	—	19,914
経常収益計	362,098	281,008	710,741	1,353,847	342,138	63,098	1,140	406,376	26,197	—	1,786,420
(2) 経常費用											
事業費	[379,254]	[504,340]	[71,060]	[954,654]	[167,711]	[59,430]	[1,504]	[228,645]	[0]	[0]	[1,183,299]
団体育成事業費	17,782	—	—	17,782	—	—	—	0	—	—	17,782
美術展事業費	43,711	—	—	43,711	—	—	—	0	—	—	43,711
文化教室事業費	83,706	—	—	83,706	—	—	—	0	—	—	83,706
ホール事業費	181,201	—	—	181,201	—	—	—	0	—	—	181,201
文化振興事業費	52,854	—	—	52,854	—	—	—	0	—	—	52,854
施設管理事業費	—	504,340	71,060	575,400	163,236	—	1,504	164,740	—	—	740,140
附帯事業費	—	—	—	0	4,475	—	—	4,475	—	—	4,475
放送事業費	—	—	—	0	—	59,430	—	59,430	—	—	59,430
管理費	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[28,882]	[0]	[28,882]
人件費	—	—	—	0	—	—	—	0	23,805	—	23,805
物件費	—	—	—	0	—	—	—	0	5,077	—	5,077
経常費用計	379,254	504,340	71,060	954,654	167,711	59,430	1,504	228,645	28,882	—	1,212,181
当期経常増減額	△ 17,156	△ 223,332	639,681	399,193	174,427	3,668	△ 364	177,731	△ 2,685	—	574,239
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0
他会計振替額	6,051	80,389	—	86,440	△ 84,711	△ 1,729	—	△ 86,440	—	—	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,105	△ 142,943	639,681	485,633	89,716	1,939	△ 364	91,291	△ 2,685	—	574,239
一般正味財産期首残高	1,400,073	1,400,074	—	2,800,147	841,111	16,016	—	857,127	24,444	—	3,681,718
一般正味財産期末残高	1,388,968	1,257,131	639,681	3,285,780	930,827	17,955	△ 364	948,418	21,759	—	4,255,957
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	0
指定正味財産期首残高	102,356	102,356	0	204,712	—	—	—	—	—	—	204,712
指定正味財産期末残高	102,356	102,356	0	204,712	—	—	—	—	—	—	204,712
III 正味財産期末残高	1,491,324	1,359,487	639,681	3,490,492	930,827	17,955	△ 364	948,418	21,759	—	4,460,669

※ 前期繰越収支差額53,303千円の内予備費支出30,000千円を充当する。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入による資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の内容	支出予定額(円)	資金調達方法
白髪一雄記念室開設費	4,307,000	一般正味財産より支出
中央監視盤更新	12,372,000	一般正味財産より支出
ワイヤレスパワードスピーカー	297,000	一般正味財産より支出
コンピュータ(サイマルラジオ用)	155,000	一般正味財産より支出